

専門学校を卒業後、介護福祉士として介護老人保健施設い
わゆる老健施設という所へ就職した。

3階フロアへと配属されることとなった。3階フロアは身
の回りのことをご自身で行えるご利用者が多く、何かを介助
するという負担は少なかったが新人担当職員の方に指導して
もらう中、忘れては怒られ、抜けては怒られ、業務を覚える
事が主でご利用者とコミュニケーションを図れる状態ではな
かった。指導を受け半年が過ぎた頃、業務の一連の流れやご
利用者の特徴や好みも分かり始め、コミュニケーションの時
間も作れてきた頃2階フロアに移動が告げられた。

2階フロアは大まかな業務こそ3階フロアと同じであつた
ものの、ご利用者の殆どは様々な認知症の方であつた。専門
学校以来となる認知症の方への対応に不安を覚えながらも業
務が開始された。

事件は配属初日から起こった。車椅子に乗った女性が突然
立ち上がろうとしたのである。あろうことか両足を車椅子の
足置きに乗せたままである。間一髪で駆け寄った私が危険な
行為であることを説明すると女性は

「わかった。ありがとう。」と笑顔で答えてくれた。

ホッと胸をなでおろした私が業務に戻ろうとすると、ガシャ
ーンと大きな音が後ろから響いた。血の気が引く思いであつ
た。その日から悩みの連続であつた。介護士として喜びを感じ
る時もあったが、片時も目が離せない。成立しない会話の
やり取りの連続に日々疲弊していった。そんな2階業務もど
うにか1年を経過しようとしていた。

そして転機は突然やってきた。ほぼ寝たきりの藤澤様とい
う女性のご利用者のいつもの声が聞こえてきた。

「お兄さん!」「はい、藤澤さんどうしました?」

「…なんだっけかな?」「藤澤さん、冬季オリンピック見ま
したか?思い出したらまた声を掛けてくださいね!」あくる
日も「お兄さん!」「はい、藤澤さんどうしました?」「…
なんだっけかな?」「藤澤さん、思い出したらまた声を掛け
てくださいね!もう大分暖かくなってきましたよ。」

2階に配属されてからほぼ毎日藤澤様とはこんな会話をし
ていた。藤澤様の言葉はいつも一緒だった。認知症の方だか
らと思っていた。ある日、廊下で車椅子に乗っている藤澤様
に声を掛けられた。

「お兄さん!」「はい、藤澤さんどうしました?」「いつも
一言嬉しいよ。お兄さんだけだ…。」私は衝撃を受けた。認
知症ってなんなんだ?認知症は認知症ではないと思う位の藤
澤様の発言だった。

そういえば「認知症をにんちしよう!」という言葉がある。
この時改めて私は「に・ん・ち」の意味を考えた。この件依
頼、2階での私の仕事意識が変わった。

「お兄さん!」「はい、藤澤さんどうしました?」「…なん
だっけかな?」「藤澤さん、桜が散ってきましたね。思い出
したらまた声を掛けてくださいね!」藤澤様との変わらない
会話は続いていく…。

おわり

Yugawara!Walker 湯河原ってこんなところ

“呑処・食処!たんぽぽ” 編!(おかわり!!)

前回に引き続き「呑処・喰処 たんぽぽ」さんを紹介しま
す。なんとつばき史上始めて以来の連載になります。

今回はランチの紹介です。メニューですが、好きなラーメ
ンに100円プラスで a:半チャーハン・b:半ライス+小付。
もちろんラーメン単品でも!日替わり定食・各種定食・丼も
の・オムライスなどなど。さてイチオシの四川ラーメンから
いきます。まずはスープを一口。あ〜美味しい!(^^)!ベース
となっているスープのうま味がまず口の中に広がりその後
主張しすぎない絶妙な辛みを感じます。そして、これでも
かっ!というくらいの挽肉がたっぷりです。そしてこの餡が
麺に絡んで最高です。実は辛さも無しから激辛、その先
まで自由に選ぶことができます。a:セットのチャーハン
を口の中へ。前回もお伝えしましたがニンニクの風味が効
いている絶品のチャーハン。このチャーハンが食べたくて
再訪したと言っても過言ではありません。やっぱり美味し
いです。ここでしか食べられません!



さあ先を急ぎます。本日の日替わり定食は麻婆茄子とお刺
身にござだれの丼ものでした。和食のスペシャリストのご主人
の成せる技なのか性格なのか?麻婆茄子の味が優しさを全
面に感じる美味しさです。ここは計算されているのでしょ
うお刺身の丼ものと相性がばっちりすぎます。さすがです!
本日はこの他にも塩焼きそばやレバニラ定食を頂きました
が「たんぽぽ」さんの料理はご主人のキラリと光る腕から作
り出される料理がどれも絶品で全メニュー制覇したいです。
そして、お料理を運んでくれる女性の方々も「おもてなし」
を感じる接客でリピーターが多いのも納得です。ちなみに本
日のランチタイムはほぼ満席でした!今日も美味しいお料理
をごちそうさまでした!また来ます。皆様もぜひぜひ!

“呑処・食処!たんぽぽ”

Phone⇒0465-63-6491

住所⇒湯河原町土肥4-2-41

営業時間⇒11:30~13:30・17:00~22:30

定休日⇒日曜日

次号の予告

- ・「春のお楽しみ会」着々準備中 とか
- ・夏の注意報 とかとか で2018年7月にお届けっ!!

ホップのように(編集後記)!!第52回!!

いやあ〜暖かくなりました。お花見もできないうちに桜
は散ってしまいましたが、施設には新人職員
という花がたくさん咲いています。

!これから大輪の花となれるよう大いに
期待しています!新人に負けないよう

「つばき」も頑張っていきます!

今回は梅雨は終わったかの7月にお会いしましょう!

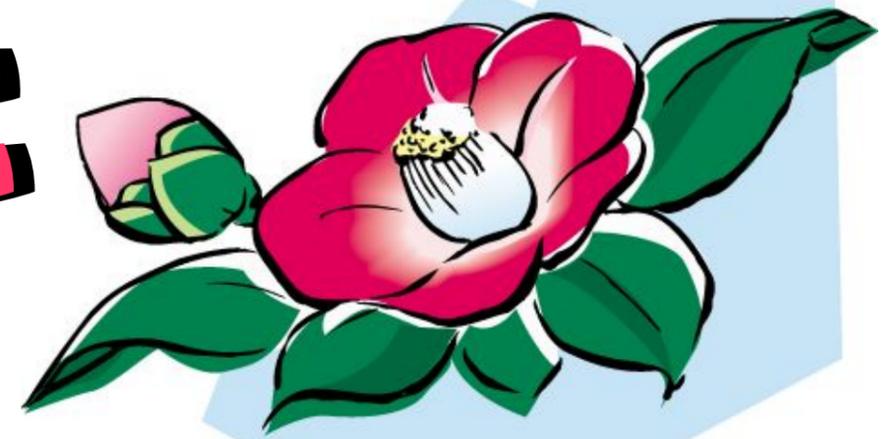
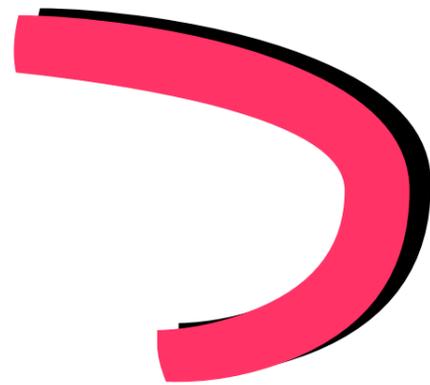
発行責任者:ニューライフ湯河原施設長・小田隆男

編集責任者:三科敏隆 編集:ニューライフ湯河原広報委員会

発行日:2018.04.09 発行人:ニューライフ湯河原
湯河原町吉浜1906 phone:0465-60-1555



2018.日永!! 山笑ふ!号



早くも2018年の4分の1が過ぎてしまいました...皆様充実した日を過ごされていますか?冬季
オリンピック史上最多メダル獲得の平昌オリンピックもあっという間に終わり、相撲界が大荒れに荒
れて、相変わらずの森友、森友の大合唱に、仮想通貨が流出したりと、大騒ぎの第一四半期が過ぎま
した。時事コラムでも触れていますが、この4月から介護報酬の改定に伴い、ニューライフを取り巻
く環境は大きく変化しています。この改定がなかなかの曲者で私たちの順応性が試される事態になり
そうで...。そして、以前からチョコチョコとお知らせしていましたがホームページのリニューアルが完
了しました!! 今度はモバイル対応に生まれ変わったので、ぜひぜひ <http://newlife-web.ne.jp> まで
アクセスしていただければと思います。今回の「つばき」は春号恒例!!新人紹介!!からスタートです!!

ようこそニューライフへ!!!~春とともにやって来た新しい仲間たち~

山田伸春-ヤマダノブハル-(事務課:施設ケアマネ)

この4月より療養課・介護より施設ケアマネージャーとして事務所へ異動となりました山田伸春と申します。介護現場での経験を活かしたケアプラン作成や皆さんからのご相談に全力で答えていきたいと思っております。これからよろしくおねがい致します。

古山真一-コヤマダシンイチ-(療養課:介護)

2月1日より療養課に入職しました古山(こやまだ)真一と申します。持ち前の大きな声とパワーで皆様に親しまれる様頑張っております。宜しくお願いします。

豊田礼子-トヨタアヤコ-(療養課:介護)

4Fに入職しました豊田礼子です。昨年、湯河原に引っ越してきました。新しい環境で新たな気持ちで頑張りたいと思います。

宮下誠-ミヤシタマコト-(栄養課)

11月より栄養課に入職しています宮下誠と申します。美味しい食事を提供していけるように精進していきたいと思っております。皆さん宜しくお願いします。

松葉純司-マツバジュンジ-(療養課:看護)

今年1月から入職しました松葉です。利用者様みなさんが安全安心して療養生活を送れる様支援してまいります。どうぞ宜しくお願いします。趣味は「カメラ」です。詳しい方いらっしゃいましたら教えてください。

小川詩織-オガワシオリ-(療養課:看護)

4月から療養課看護に入職しました小川です。まだまだ覚えることが多く、毎日緊張していますが1日でも早く仕事を覚え、皆様に頼って頂けるよう笑顔で頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

片山純丸-カタヤマジュンマル-(療養課:介護)

4Fに入職しました片山純丸です。覚える事がたくさんあり、皆様にはご迷惑をお掛けしますが、しっかりと勉強していきます。よろしくお願いいたします。

it's!わんっ!だフル!アニマルセラピー!!

恒例となりました「アニマルセラピー」を3月22日にアニマルセラピー協会様協力のもと行いました。

3頭の可愛いワンちゃんが今回も来てくれました。ワンちゃんに触れるご利用者の楽しそうな笑顔や穏やかな表情、ワンちゃん達に掛けられる優しい声など普段見られないご利用者の姿をたくさん見る事ができ、アニマルセラピーの効果を今回も確かに実感できました。 文責：レクリエーション委員会 香川 隆



第38回... “時事(じいじ?)コラム” ~平成30年度介護報酬改定でここが変わった!!~

前回1月号で紹介しました内容が具体的に示され、この4月から動き出しました。大きく変わった2点に絞って紹介します。まずは、老健って何?という定義から入ってみます。介護保険法の中で介護老人保健施設が以下のように明記されています。

第8条(定義)介護老人保健施設とは、要介護者であって、主としてその心身の機能の維持回復を図り、居宅における生活を営むことができるための支援が必要である者に対し、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理のもとにおける介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話をを行うことを目的とする施設。

1:老健施設はどの施設でも同じではない。在宅復帰・在宅支援を強化している施設や医療ケアを含めた重度の方を多く受け入れている施設など様々であり、それを5類型に体系付けしました。その指標として、以下に掲げる項目をポイント制にして、
1 超在宅強化型(70以上) 2 在宅強化型(60以上) 3 加算型(40以上)
4 基本型(30以上) 5 その他型に分類されました。
当然この順に介護報酬は高く設定しています。

【10の指標】

1,在宅復帰率	50%超:20	30%超:10	30%以下:0
2,ベッド回転率	10%以上:20	5%以上:10	5%未満:0
3,入所前後訪問指導割合	30%以上:10	10%以上:5	10%未満:0
4,退所前後訪問指導割合	30%以上:10	10%以上:5	10%未満:0
5,居宅サービスの実施数	3サービス:5	2サービス:3	1サービス:2 0サービス:0
6,リハ専門職の配置割合	5以上:5	3以上:3	3未満:0
7,支援相談員の配置割合	3以上:5	2以上:3	2未満:0
8,要介護4又は5の割合	50%以上:5	35%以上:3	35%未満:0
9,喀痰吸引の実施割合	10%以上:5	5%以上:3	5%未満:0
10,経管栄養の実施割合	10%以上:5	5%以上:3	5%未満:0

ご利用者やご家族からみると理解し難いものではありますが、現在利用している施設がどの類型で運営しているかは、それぞれの施設から説明があると思います。ちなみにニューライフ湯河原は『3加算型』です。

2:4時間以上の通所リハビリテーションは安くなります。これは前回お示したとおり、同じ時間、同等規模の事業所で通所介護を提供した場合の基本報酬との均衡を考慮した結果です。ただし、リハビリテーションマネジメントにおける専門職の配置が手厚いところには新たな加算が設けられました。その他、医師の関わりについて、リハビリ会議への参加や診察が前提ではありますがテレビ電話等の通信機器を使用してもよいということなので、事業所によっては画期的な手段が登場することになるかもしれません。

紙面の関係で、今回は2点に絞りましたが、今回の報酬改定はまだ序盤戦であり、2025年の地域包括ケア実現の前の年、2024年の改定で最終系が明示されるまでの序章にすぎないと考えています。 文責：松岡秀典

今年は...鬼がとってもアクティブで...!!!

「鬼はそと~!福はうち~!」ご利用者の威勢の良い声が聞こえます。ん?今年の鬼は弱い?皆様の気合がもの凄い?よく倒れる鬼でした(・・;) 何はともあれ今年も無病息災祈願は無事に終了したのでした! 文責：レクリエーション委員会

